

# 浦戸中学校区授業研究会

## 〔浦戸中学校，浦戸小学校〕

～校内研究で取り組んでいること～

浦戸中学校区では「学びの共同体」の視点に基づき，対話を効果的に取り入れた授業改善を行うことを通して，互いに認め合う学級の雰囲気づくりや聴き合う関係づくりを行っています。

### 1. 研究授業について



小学校5・6年生の国語の詩の授業です。コの字型に机を配置し，音読の発表を聴いている児童の様子です。



小中合同道徳の授業の一コマです。小中学生で3～4人のグループを作り，考えを交流している様子です。

### 2. 研究協議会について



「富士学びの工房」代表の佐藤雅彰先生をお招きし，中学校2年理科の授業について議論し，指導をいただきました。



小中の教員が校種や担当教科を越えて，児童生徒の具体的な姿を挙げながら学び合いについて議論しています。

今後の授業改善の取組について

小規模校であるため，ペアやグループの構成員が固定化されがちであり，学年の児童生徒数が1人というところもあります。今後，そのような場合には，どのように「分らなさ」を共有し，つないでいくのかについて模索していきたいと思えます。